【報道資料】 資料 7



令和4年5月30日

奈良県田原本町

3歳6カ月健診時の視力屈折検査

田原本町では、令和4年4月から、3歳6カ月健診時の視力検査に視力屈折検査を導入しました。

記

■ 日時・場所

令和4年4月以降に田原本町保健センターで実施する3歳6か月児健康診査

■ 検査の概要

スポットビジョンスクリーナーという 屈折検査機器を導入し、視能訓練士を配置 します。この検査により強い遠視・近視・ 乱視を見つけることが出来ます。幼児が機 器の画面を見つめるだけで、短時間で測定 することができ、負担の少ない検査です。



スポットビジョンスクリーナー

■ その他

3歳6か月児健診では従来から目の検査に「ランドルト環検査」と、問診表による「目のアンケート」を用いてきましたが、屈折検査を加えることで視力の発達を妨げる原因が分かることがあり、異常の見逃しを減らすことが出来ます。

県内では、3市町で取り入れられてきましたが、令和4年度より国の補助事業 が創設されたことから、本町も先駆的に導入しました。

この件に関するお問い合わせ先:

健康福祉部 こども未来課 TEL 0744-33-9035